

宇宙で通用する品質は、地上でも最強だ

【宇宙品質】はじめて学ぶ システムズエンジニアリング

システムズエンジニアリングの基礎知識を習得し、自社で展開できる思考が身につく

2026年 7月14日 火

9:30-17:00

基礎セミナー
専門知識不要

会場

一般財団法人 日本科学技術連盟 大阪事務所
大阪市北区堂島2-4-27 JRWD堂島タワー11階

宇宙開発の知恵は、あなたの仕事をもっとシンプルにする。

宇宙開発という究極に複雑な現場で生まれた「システムズエンジニアリング」。

それは、一見バラバラな情報を「わかる・つなぐ・まとめる」ことで、誰もが納得できる最適解を導き出す技術です。

ゲームやワークを通じて、複雑な問題をスッキリ構造化する快感を体験してください。

こんな方にオススメ

- プロジェクトを動かす、すべての方へ
- 企画・開発から製造・品質保証まで、ものづくりのプロセスに携わる方
- 部門横断チームのリーダー、またはメンバー
- 「複雑な課題をシンプルに整理したい」と感じている全ビジネスパーソン

本セミナーで得られること

- 宇宙開発を支える「究極のミス防止術」が学べます。
- 部門や専門を超えた、複雑なプロジェクトを前進させる方法が学べます。
- 要件定義から設計・テストまでの“詰まり”を安全に体験し、構造化のコツを掴めます。

ーカリキュラムー

- チェックインとアイスブレイク
- システム開発体験ゲーム「ペジテの自転車」
- システムズエンジニアリングの基礎
- システムの見える化【ワーク】
- 過去の製品トラブル事例とその原因

参加費

38,500円（会員） / 44,000円（一般）税込み

問合せ先

一般財団法人
日本科学技術連盟 大阪事務所

お申込みフォーム

右のQRコードにアクセスいただき、
JUSEセミナーサイトからキーワード検索してお申込みください。

TEL : 06-6341-4627

MAIL : juseosaka@juse.or.jp

宇宙品質



なぜアポロ計画は成功したのか —システムズエンジニアリングの原点—

Apollo program - 1961~1972 -

1960年代、アポロ計画は「人類を月に送り、無事に帰還させる」という、失敗が一切許されない挑戦でした。
一つの判断ミスが人命に直結し、後戻りはできません。

しかも、ロケット、宇宙船、通信、誘導、運用など無数の要素と、数十万人規模の関係者が関わる、極めて巨大で複雑なプロジェクトでした。

NASAが直面した課題は、「部分はうまくいっているのに、全体としてはうまく進まない」状態をいかに防ぐか、ということでした。

そこで採られたのが、全体を一つの“システム”として捉え、目的・役割・関係性を最初に整理し、段階的に検証しながら進める考え方です。

問題は早期に見つけ、小さいうちに対処する。

この徹底が、致命的な失敗を防ぎ、史上最大級のプロジェクトを成功へ導きました。

この経験から体系化されたのが、システムズエンジニアリングです。

本セミナーでは、この「システムズエンジニアリング」の考え方について、部門や専門が異なる人たちをどう束ね、複雑なプロジェクトを失敗させずに前へ進めるのかを、実務に応用できる形で理解していきます。



なぜ今、システムズエンジニアリングが必要なのか

プロジェクトは年々、部門横断・高度化・複雑化しています。
部分最適や個人の経験だけでは限界があり、人・技術・組織を含めて全体を設計し、失敗を未然に防ぎながら前進させる考え方が、今あらためて求められています。

システムエンジニア(SE)とは違う

システム
エンジニア

コンピューターシステムの
情報処理技術者



システムズ
エンジニアリング

分野を問わず“システム全体”を
体系的に設計していく
手法・考え方

【宇宙品質】システムズエンジニアリングのセミナーは裏面をご覧ください。